

西日本インカレ（合同研究会）2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報に記載しないでください。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ）ドウシシャダイガク	フリガナ）セイサクガクブ	フリガナ）カワウラゼミ
同志社大学	政策学部	川浦ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ）チームガンジー	フリガナ）ヒラカワ サオリ	3	無
チームガンジー	平川 紗織		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール（具体的に使用するツールを明記してください）
パワーポイント

研究テーマ（発表タイトル）
#献血デビュー ～安心してください、あなたもできますよ～

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

- 1. 研究概要（目的・狙いなど）**

私たちは、最近何かと耳にする「若者の〇〇離れ」という言葉について興味を持ちました。そこで、そのひとつである「若者の献血離れ」に注目し、それを抑制するために若者の利用者が多いインスタグラムが活用できるのではないかと考えました。
- 2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）**

「平成 28 年度血液事業報告」から現在の献血者数が減少していることがわかりました。そのなかでも若者の献血者数が少なく、その理由としては「興味がない、身近ではない、きっかけがない」などということが挙げられました。そこで若者にとって身近で、利用率が高いものを調べた結果、ユーザーの多くが 20～30 代であるインスタグラムが有効的だと考えました。
- 3. 研究テーマの課題**

今後の少子化の進展による献血可能人口の減少や高齢化に伴った輸血医療の増加を考えると、従来の献血を支える人々、特に若年層に対する対策が重要だと考えました。また、若年層が安定的に、かつ持続的に献血を支えていく体制を構築することも必要であると考えます。
- 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）**

まず一点目に、献血ルームをフリースペース化することを提案します。具体的には、そのフリースペースをある

一定の時間内の利用に限り、様々なサービスを提供することです。例えば、フリーWi-Fiの設置を行うこと、漫画や雑誌を置くこと、ヘアアイロンやメイクルームを完備すること、カフェスペースを設置することです。そして二点目に、献血を受けた人には季節ごとのプレゼントを渡します。このキャンペーンの内容としては、献血を受けてくれた人に季節ごとのプレゼントを渡します。さらにInstagramで「#献血デビュー」と投稿してもらった人には献血ルーム内のフリースペースを一定の時間利用することができるようになるという流れです。また、この利用資格を保持し続けるには、年一回以上の献血を行うことを条件とします。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

実際に献血ルームを訪れ、現在の献血ルームの様子について調査しました。また職員の方にヒアリング調査を行いました。

6. 結果や今後の取り組み

過去の献血ルームと比べると、現在は内装がおしゃれになっており、病院っぽさは感じられなかった。しかし、この現状を知る若者はまだまだ少ないようです。Instagramを利用してその他の「若者の〇〇離れ」も抑制できる可能性があると考えます。

7. 参考文献

- ・厚生労働省ホームページより平成28年版血液事業報告 <http://www.mhlw.go.jp/>（2017/10/13）
- ・日本赤十字社ホームページ <http://www.jrc.or.jp/>（2017/11/06）
- ・いちばんやさしいInstagram マーケティングの教科書
（著者）アライドアーキテクト株式会社・藤田和重・金濱壮史
（出版年）2016年12月31日
（出版社）株式会社ラトルズ

<企画シート作成上の注意>

- ※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。
- ※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、翌年3月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。
- ※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ※本企画シートは、作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。
- ※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。
- ※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。
- ※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合は、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。
- ※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。
- ※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。
- ※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。
- ※プレゼンツールを使用する場合は、必ず使用するツール名をご記入ください。企画シートにご記入が無い場合は、発表当日の使用はできません。あらかじめご了承ください。

↑ここまでを4ページ以内に収めて、提出してください↑